資料１

はじめに，あなた自身のことについてお伺いします

問1	あなたの性別は（○は1つだけ）

1．男性　　2．女性　　3．無回答

問2	あなたの年齢は（○は1つだけ）

1．19 歳以下　　2．20 歳から 24 歳　　3．25 歳から 29 歳
4．30 歳から 34 歳　　5．35 歳から 39 歳　　6．40 歳から 44 歳
7．45 歳から 49 歳　　8．50 歳から 54 歳　　9．55 歳から 59 歳
10．60 歳から 64 歳　　11．65 歳から 69 歳　　12．70 歳から 74 歳
13．75 歳以上

問 3	あなたの職業は（○は1つだけ）

1. 学生（予備校生等を含む）　　2. 自営業（農林水産業を含む）
3. 会社員・公務員・団体職員など
4. 派遣・契約・嘱託社員（職員），パート・アルバイトなど
5. 専業主婦（主夫）　　6. 無職（年金生活を含む）
7. その他（　　）

問 4	あなたのお住まいの区は（○は1つだけ）

1．青葉区　　2．青葉区（宮城総合支所管内）　　3．宮城野区
4．若林区　　5．太白区　　6.太白区（秋保総合支所管内）
7．泉区

資料１

問５	あなたの世帯構成は（○は1つだけ）

1. 一人暮らし
2. 夫婦・パートナーのみ
3. 二世代（あなたと親）
4. 二世代（あなたとこども）
5. 三世代
6. その他

問６	あなたのお住まいの地域はどんなところだと思いますか。ア～ウの項目ごとに，1～4のうち最もあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください（項目ごとに○は1つ）

ねらい：地域に対する認識の現状把握

	1	2	3	4
ア. 世帯数	多い 多い方だ	ふつう	少ない 少ない方だ	わからない
イ. 住民層	高齢者が多い	子育て世代が多い	若者・学生が多い	わからない
ウ. 近所付き合いや町内会活動	盛ん	ふつう	ほとんどない	わからない

地域や人とのかかわりの状況についてお伺いします

問７	あなたは普段，ご近所の人たちとどの程度お付き合いをしていますか （○は1つだけ）

ねらい：近所との関わりの把握

1. 互いの家を訪問し何か困ったときに助け合う親しい人がいる
2. 道や近所のお店で会えば立ち話をする程度の人ならいる
3. 顔をあわせれば挨拶をする程度の人ならいる
4. 顔を見知ってはいるが，言葉を交わすほどではない
5. ほとんど付き合いはない

問８	あなたは過去１年間にご近所の人のお手伝いをしたことはありますか （現在，お手伝いをしている場合を含む）

ねらい：近隣での支えあい活動の実態把握

1. はい
2. いいえ　→問９へお進みください

「1. はい」を選んだ方へ伺います。それはどのような内容でしたか（○はいくつでも）

1. 庭木の手入れや草取り，雪かき，玄関先に出されたごみ袋の集積所までの運搬など家の周りのことや，電球交換や大きな家具の移動など家の中の簡単な手伝いをした
2. 悩みごとや心配事の相談にのった
3. 一人暮らしの高齢者や障害者への声がけや安否確認
4. 災害時や緊急時の手助け
5. こどもの預かり
6. その他（例：炊事，洗濯，掃除などの家事，保育所等への送迎，買い物や通院の送迎など）

問 9	あなたは日常生活の中で, ご近所の人にお手伝いしてほしいと思いますか

ねらい:近所の人とのかかわり度合いに関する意識を把握

1. はい
2. いいえ →問10 へお進みください

「1. はい」を選んだ方へ伺います。それはどのような内容ですか(○はいくつでも)

1. 庭木の手入れや草取り, 雪かき, 玄関先に出されたごみ袋の集積所までの運搬など家の周りのことや, 電球交換や大きな家具の移動など家の中の簡単な手伝い
2. 悩みごとや心配事の相談にのること
3. 一人暮らしの高齢者や障害者への声がけや安否確認
4. 災害時や緊急時の手助け
5. こどもの預かり
6. その他(例:炊事, 洗濯, 掃除などの家事, 保育所等への送迎, 買い物や通院の送迎など)

資料１

問 10	あなたは現在または過去1年以内に，お住まいの地域（おおむね町内会～中学校区）の次のような活動の運営にたずさわったり，参加したりしていますか。また，参加してみたい活動はありますか。ア～キの項目ごとに，1～3のうち最もあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください（項目ごとに○は 1 つ）

ねらい：活動状況・参加しやすい活動の把握

※ 下のア～キの**項目ごとに**，右の1～3のうち最もあてはまるものを１つだけ選んで○をつけてください	1・運営（企画や準備）にたずさわっている（たずさわったことがある）	2・参加している（参加したことがある）	3・参加したことがない		左で「3・参加したことがない」を選んだ方に伺います。今後の参加について，a,bどちらか 1 つに○をつけてください。	
					a 参加したいと思う	b 参加しようと思わない
ア. 地域のお祭りやイベント	1	2	3	⇒	a	b
イ. スポーツや健康づくりの活動	1	2	3	⇒	a	b
ウ. 文化活動や趣味のサークルなどの活動	1	2	3	⇒	a	b
エ. 地域の防災や防犯のための活動	1	2	3	⇒	a	b
オ. 道路や公園などの清掃活動	1	2	3	⇒	a	b
カ. 町内会・自治会，老人クラブ，子供会など	1	2	3	⇒	a	b
キ. その他（具体的な内容を下に記入してください）	1	2				

問 11	あなた自身が地域の活動に参加するときに課題となることはありますか （○は2つまで）

ねらい：参加促進のための課題を把握

1. 参加する時間がない
2. 地域でどのような活動があるのかわからない
3. 参加するきっかけがない
4. 一人では参加しにくい
5. 参加しようと思わない（その理由を記入ください：　　）
6. その他（例：健康面や体力面，参加したいと思える活動がない　など　　）

（　　）

資料１

問 12	あなたは，現在または過去 1 年以内に何らかの福祉活動の運営にたずさわったり，参加したりしていますか。また，参加してみたい活動はありますか。ア～カの項目ごとに，1～3のうち最もあてはまるものを1つだけ選んで○をつけてください。※選択肢中「お住まいの地域」とある場合は，おおむね町内会～中学校区の範囲内でお考えください（項目ごとに○は１つ）

ねらい：活動状況・参加しやすい活動の把握

※下の ア～カの**項目ごとに**，右の1～3のうち最もあてはまるものを 1 つだけ選んで○をつけてください	1・運営（企画や準備）にたずさわっている（たずさわったことがある）	2・参加している（参加したことがある）	3・参加したことがない		左で「3・参加したことがない」を選んだ方に伺います。今後の参加について，a,b どちらか 1 つに○をつけてください	
					a 参加したいと思う	b 参加しようと思わない
ア. お住まいの地域の高齢者や障害者，こどもなどの見守りや声がけの活動	1	2	3	⇒	a	b
イ. お住まいの地域の住民が交流する場（サロンなど）	1	2	3	⇒	a	b
ウ. お住まいの地域のちょっとした困りごとを支え合う活動	1	2	3	⇒	a	b
エ. お住まいの地域以外でのボランティアや NPO 活動	1	2	3	⇒	a	b
オ. 自分から進んで地域団体や福祉活動団体へ寄付をする	1	2	3	⇒	a	b
カ. その他（具体的な内容を下に記入してください）	1	2				

問 13	あなたは，どのようなことがあれば地域活動や福祉活動に参加しやすくなると思いますか（○は 2 つまで）

ねらい：参加促進のための環境整備

1. 活動する曜日や時間が自分の生活に合っていること
2. 自分の興味や関心にあった活動があること
3. 定期的でなくても参加できること
4. 一人でも参加しやすい雰囲気であること
5. 参加しようと思わない（その理由を記入ください：　　）
6. その他（例：活動の情報が入手しやすい，負担が少ない，誘いや声がけ　など　　）

問14	あなたは，近所付き合い，地域住民同士の交流や助け合いについて，どうお考えになりますか。あなたの気持ちに一番近いものを選んでください（○は 1 つだけ）

ねらい：地域での人と人とのつながりに対する意識の把握

1. 地域で助け合うことは大切なことであり，そのためにも普段からの交流は重要だ
2. 日頃の交流がないと，いざというときに助け合えないので，ある程度の交流はしておいたほうがよい
3. 困ったことがあれば助け合うべきだとは思うが，日頃の交流はあまりしたくない
4. 地域との交流よりも，気のあった仲間やグループでの交流を大切にし，困ったときもその中で助け合えばよい
5. 困ったことがあれば行政やその他の団体などが支援すべきなので，地域での助け合いや日頃の交流は，あまり必要ではない

地域で生活していく上での心配事やつながり先についてお伺いします

問15	あなたが生活していく上で，不安に感じていることはどんなことですか （○は2つまで）

ねらい：潜在的な支援ニーズの把握

1. 介護等が必要な家族の世話に負担感があり，日常生活や仕事に支障が出ている，または出る恐れがあること
2. 子育てについて頼れる人が近くにいないため，肉体的，精神的に負担感があること
3. 高齢または障害により，身の回りのこと（家事や買い物）が思うようにできないこと
4. 収入が不安定であること
5. 特に不安なことはない
6. その他（例：大規模な災害等が起きた場合の対応）

（　　）

問16	あなたが，現在お住まいの地域で生活していく上で，心配なことが起こったとき，誰に相談しますか（○は2つまで）

ねらい：相談先の現状把握

1. 家族
2. 友人
3. 近所の人
4. 市・区役所の行政機関の窓口や保健や福祉の専門機関
5. 地域包括支援センターや社会福祉協議会などの地域の関係機関
6. SNS でつながりのある人
7. 相談しない。自分でネットなどで調べる
8. その他（例：民生委員，福祉委員，町内会，NPO など　　）

（　　）

問17	あなたが，現在お住まいの地域で生活していく上での課題や不安を感じていることはどんなことですか（○は2つまで）

ねらい：地域社会への関心

1. 近所付き合いなど地域のつながりがあまりないこと
2. 周りが高齢者の世帯ばかりであること（今後，高齢者世帯ばかりになりそうなこと）
3. 子育て世代が少なく，親同士のつながりや情報交換の場が少ないこと
4. 地震や集中豪雨などの大規模災害が起こった時，どう対応したらよいかわからないこと
5. 特に不安なことはない
6. その他（例：交通手段が少ないこと，交通安全や防犯に関すること　など）

問 18	誰もが住みなれた地域で安心して生活していくために，どのような取り組みが有効だと思いますか。あなたの考えに特に近いものを1つ選んでください

ねらい：包括的な相談支援体制構築のために必要なことの把握

1. 身近な場所に，相談できる窓口を増やす
2. 保健や福祉についての情報が手に入りやすくする
3. 助けや手伝いを必要とする人の希望に応えられるように様々なサービスを用意する
4. 災害が起きた時に支援を必要とする人を地域で助け合う体制をつくる
5. 隣近所や町内会，民生委員による声がけ・見守り活動を充実させる
6. その他（住民同士の交流の場を増やす，地域の福祉活動等の中心となる人を育てるなど）

問 19	あなたはご自身の家族や親族以外で，地域に気がかりな方はいますか

ねらい：地域での気づきに対する状況把握

1. いる ―― 問 20，問 21 へお進みください
2. いない
3. わからない

問 22 へお進みください

問 20	問 19 で「1. いる」と回答した方に伺います。特に気がかりな方は，どのような方ですか。

ねらい：地域での気づきに対する状況把握

1. 介護で困っている方
2. 子育てで困っている方
3. 一人暮らしの高齢者
4. 障害がある等で支援が必要な方
5. 隣近所とトラブルがある方
6. その他（例：経済的に困っている方，ひきこもりの方　など）

（　　）

問 21	問 19 で「1. いる」と回答した方に伺います。その方に対して，何かしていますか（しましたか）

ねらい：要支援者（だと思われる）に対する支援実施方法の把握

1. 気にかけて，見守っている（いた）
2. 相談にのったり，助けたりしている（した）
3. 支援したいが，どうすればよいかわからない（相談先がわからないなど）
4. 特になにもしていない（しなかった）
5. 関わるつもりはない
6. その他（例：区役所等に相談する（した））

（　　）

問 22	あなたの外出状況についてお伺いします。過去 6 か月の間の外出頻度について, もっとも近いものを1つ選んでください

ねらい:社会的孤立・高齢者のひきこもりの実態把握も兼ねて

1. 仕事や学校で, 週に3, 4日以上外出していた
2. 人付き合いや遊びなどで, ときどき外出していた
3. 趣味や特別な用事のときだけ外出していたが, ふだんは家にいた
4. 近所のコンビニなどには出かけていたが, それ以外はほとんど家にいた
5. 自室からは出ていたが, 家からは出なかった
6. 自室からほとんど出なかった

問 23	家庭や職場, 学校以外に居心地よく, 人と関わることのできる場所や時間はありますか(〇はいくつでも)

ねらい:今回新設。孤独孤立に関する聞き取りと現役世代の居場所について

1. 趣味の活動(サークルや教室, スポーツジムなど)
2. 友人と過ごす時間や, 近所の人たちとのお茶飲みなど
3. 町内会や地域ボランティア(清掃や交通安全, 防犯, 公園愛護)などの地域活動
4. PTA やこども会, おやじの会, スポーツ少年団の保護者会など, 学校やこども関連の活動
5. 市民センターで開催されるサロンなどの催し
6. 地域外でのボランティア活動
7. SNS やオンラインゲーム, パソコンやスマホを利用したインターネット上の場所
8. 特にない
9. その他(　　)

問 24	普段の生活の中で，孤独や孤立を感じることはありますか

ねらい：今回新設。孤独孤立に関する聞き取り

1. よくある
2. しばしばある

→ 問 25 へお進みください

3. たまにある
4. ほとんどない

→ 問 26 へお進みください

問 25	問 24 で「1. よくある」「2. しばしばある」と回答した方に伺います。どの様な出来事において孤独や孤立を感じますか。（いくつでも）

ねらい：今回新設。孤独孤立に関する聞き取り

1. 日常的に話し相手や相談相手がいない
2. 経済的な理由で人とつながる機会をもてない
3. 家族や友人とのつながりに希薄さを感じる
4. 転職や転勤などによる環境の変化
5. 家族や親しい人等との死別
6. その他（　　）

資料1

成年後見制度についてお伺いします

成年後見制度は，認知症や知的障害，精神障害などで物事を判断する能力が十分でない方の権利や財産を守るとともに，その方の意思を尊重してその人らしい生活が送れるよう支援する制度です。

平成 28 年に「成年後見制度の利用の促進に関する法律」が施行され，全国どの地域でも必要な人が成年後見制度を利用できる環境をつくり，また利用して良かったと思える制度にしていこうという取り組みが進んでいます。

問 26	成年後見制度についてご存知のことはありますか。知っていることすべてに○をつけてください（○はいくつでも）

ねらい:制度の認知度の把握

1. 知らない
2. 名称は聞いたことがあるが内容は知らない
3. 認知症や知的障害，精神障害などにより判断する能力が十分でない人が利用する制度である
4. 誰を後見人とするかは裁判所が決め，親族以外の人が後見人になることもある
5. 後見人への報酬の支払いが必要な場合がある
6. 制度を利用しようとするとき，相談できる窓口を知っている
7. 制度を利用したことがある。または相談したことがある
8. その他（　　）

問 27	もし，あなたやあなたの家族が認知症などにより判断する力が衰えたとき，成年後見制度を利用したいと思いますか（○は1つだけ）

ねらい:潜在的な利用希望者の把握

1. 利用したい
2. 現在利用している（または，過去に利用したことがある）

→ 問 29 へお進みください

3. 利用したいとは思わない
4. わからない

→ 問 28 へお進みください

5. その他（　　）

→ 問 29 へお進みください

問 28	問 27 で「3. 利用したいとは思わない」「4. わからない」と回答した方に伺います。その理由についてあてはまるものすべてを選んでください（○はいくつでも）

ねらい：制度利用の必要性の把握

1. 制度をよく知らないから
2. 制度の利用が必要にはならなそうだから
3. 申立の手続きが難しそうだから
4. 後見人とはいえ他人に財産など個人的なことに関わってほしくないから
5. お金の扱いなど後見人とのやりとりが面倒そうだから
6. 後見人へ報酬を支払いたくないから
7. 過去に利用したことがあり，メリットを感じなかったから
8. その他（　　）

犯罪をした人の立ち直りの支援についてお伺いします

犯罪や非行で警察に逮捕されるなどした人のうち，以前にも犯罪などをしたことのある人の割合（再犯率）は半数に迫ります。再犯による新たな被害を防ぎ，安全で安心な社会の実現のためには，刑務所などを出た人が再び罪を犯すことがないように，円滑に社会復帰できるよう支援することが必要だとして，平成 28 年 12 月に「再犯の防止等の推進に関する法律」が施行されています。

問 29	犯罪や非行を繰り返す人の中には，刑務所などを出ても住居を借りられなかったり，職に就けなかったり，あるいは自分一人では生活するのが難しく，生活に困っている人がいることを知っていますか（○は1つだけ）

ねらい：出所者等のおかれた現状への認識の把握

1. 知っている
2. 聞いたことがある
3. 知らない
4. 特に関心はない
5. その他（　　）

問 30	刑務所や少年院を出た人が円滑に社会復帰できるよう支援することについてどう思いますか。あなたの考えに特に近いものを選んでください（○は2つまで）

ねらい：市民感情の把握

1. 市民の理解と協力を得ながら，社会全体として積極的に支援すべきだ
2. 行政や関係機関が責任をもって積極的に支援すべきだ
3. 少年や認知症・障害のある出所者の支援は積極的にすべきだ
4. 今あるサービスや支援を受けられるように配慮すべきだ
5. 罪はつぐなっているのだから，一般の市民として対応されるよう市民や事業所への啓発が必要だ
6. 地域の安全・安心のためには，ある程度支援することは必要だ
7. 特別な支援や配慮は必要ない
8. 特に関心はない
9. その他（　　）

問 31	刑務所や少年院を出た人の円滑な社会復帰への支援について，あなた自身がかかわることについてどう思いますか（○は1つだけ）

ねらい：協力意識の把握

1. 自分も積極的に支援活動をしたい
2. 協力できる条件が合えば協力したい
3. 近所や職場など身近にそういう人がいれば協力したい
4. 自分は協力できるかわからないが，取り組み自体は必要だと思う
5. かかわりたいとは思わない
6. 特に関心はない
7. その他（　　）

問 32	市の福祉施策全般に関して，また地域の福祉活動等に関して感じていることなど，ご意見をご自由にお書きください